

琉球大学学術リポジトリ

講義ノート：国際経済論 [国際経済論の研究について]

| | |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| メタデータ | 言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 矢内原忠雄 キーワード (En): Yanaihara Tadao 作成者: 矢内原, 忠雄 メールアドレス: 所属: |
| URL | http://hdl.handle.net/20.500.12000/38473 |

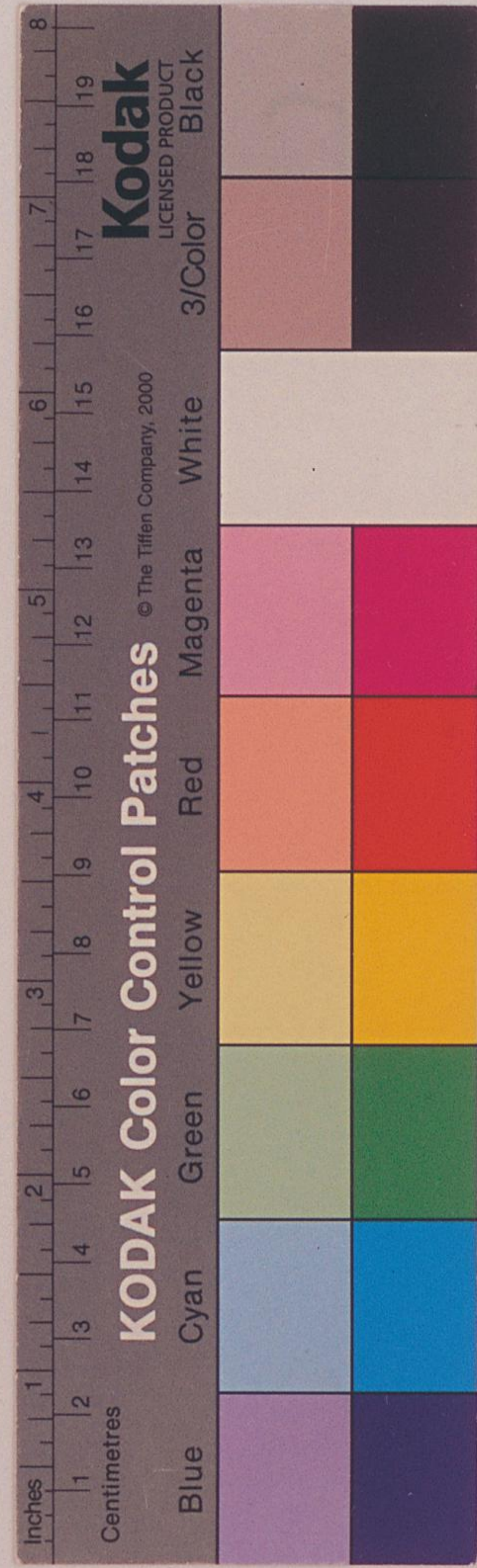
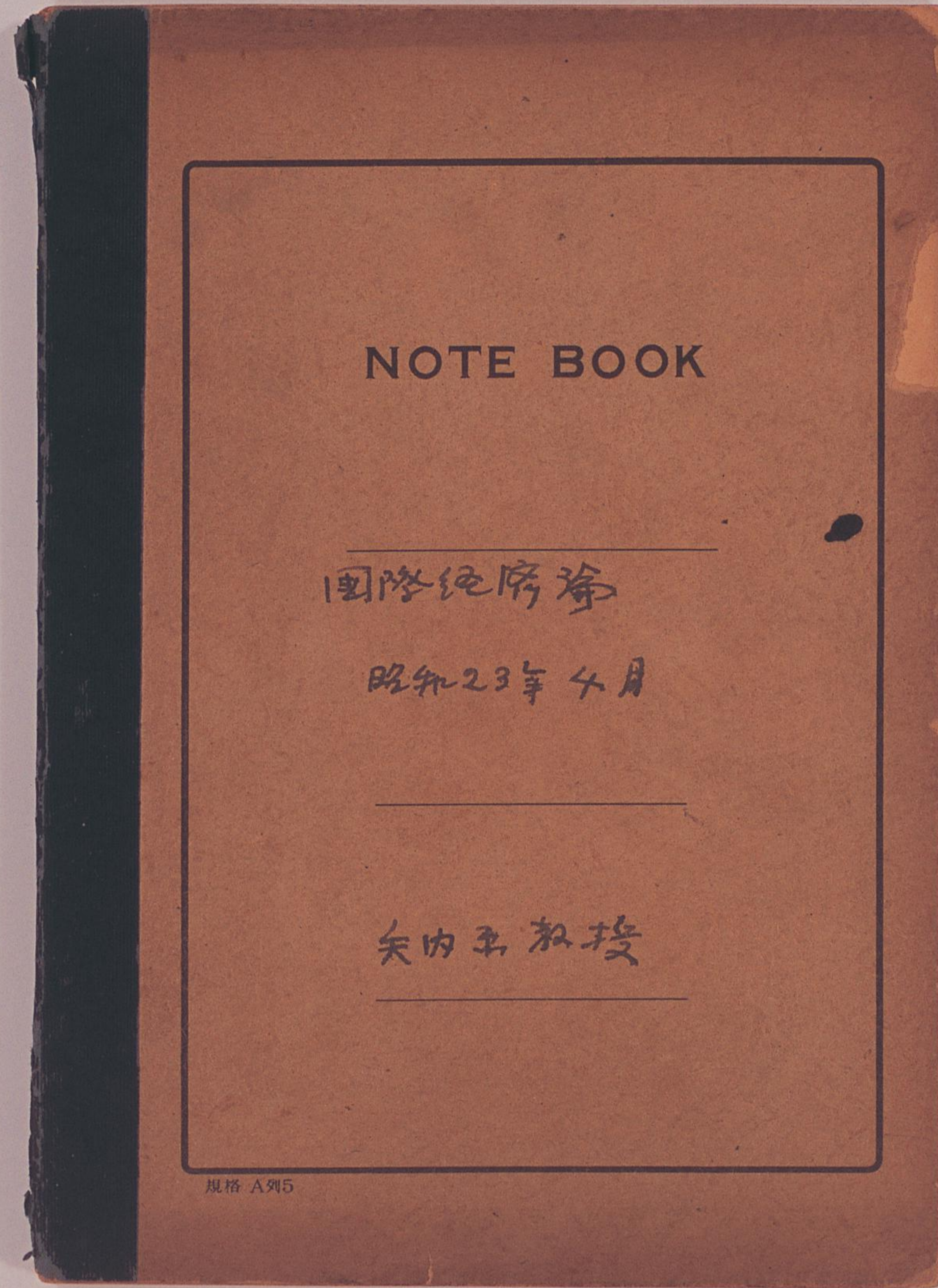
矢内原忠雄文庫

| | |
|-------|------------------------------|
| 史料名 | 国際経済論 昭和23年4月 [国際経済論の研究について] |
| 封筒番号 | 515 |
| 原文所蔵者 | 琉球大学附属図書館 |
| 撮影年月日 | 平成 17 年 11 月 22 日 |
| 撮影者 | 富士写真フイルム 株式会社 |
| 備考 | |

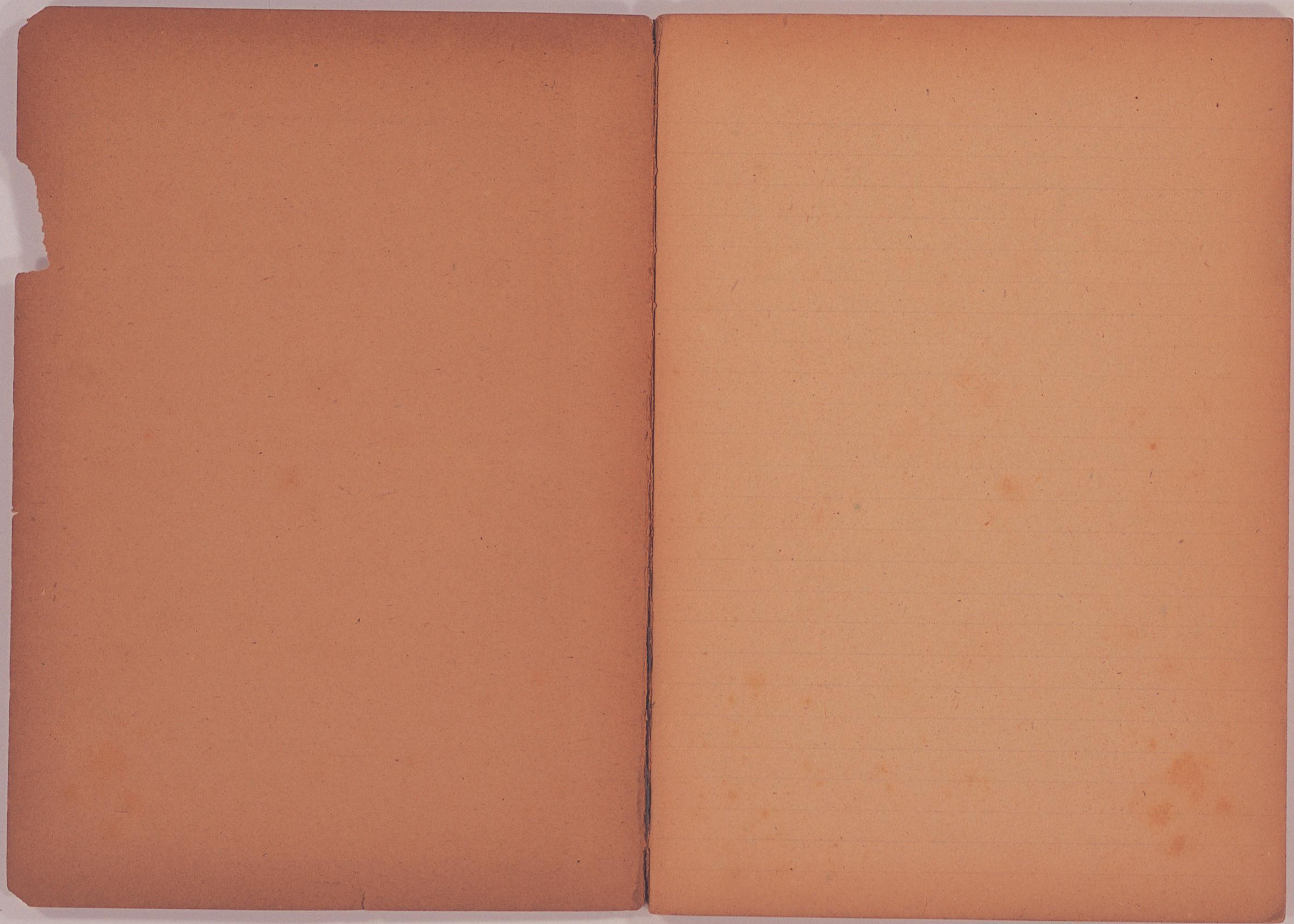
矢内原忠雄文庫

封筒番号 : 515

| | |
|---------|-------------------------------------------------------|
| 史料名 | 国際経済論 昭和23年4月 [国際経済論の研究について] |
| 資料形態 | ノート |
| 枚数 | 10 |
| 頁数 | 20 |
| 縦 (cm) | 21 |
| 横 (cm) | 15 |
| 厚さ (cm) | |
| 書誌的事項 | 講義ノート 記述は10枚目まで。劣化著しく、裏表紙ははずれている 今泉分類記号 : Y |



1/10



第一章 國際政治の研究について

國際政治の研究には次の三つの道あり。

(一) 國家政治の膨張と縮小の政治的研究。これは一國の政治の維持または繁栄かいかを研究するに在り、要するに國家政治の相互の關係を研究するに在り。此場合他國地は「不陸境の内外」(Cornhak) といふに對する地位を在る。この研究は國家政治の實體を研究するに在り。

(二) 世界政治の統一と分裂の研究。世界の政治は一國の政治が他國の政治に關係する程度を範圍(即ち勢力の範囲)を以てし、且つ諸國の政治が互に關係しあつて、之の政治の統一の實體は世界政治を以て構成する。此の政治は決して孤立して單獨に存在せず、常に世界全体の政治の中においてのみ存在し得。この故に各國家の政治は世界を以てし、世界の政治は各國家の政治を以てし得るに在り。政治の法的政治的の實體、故に國家であるが意味に在り、世界政治は「大」政治的の實體を有する。國際聯盟國際聯合の成立は主權國家を以てする國家の條約に基き、主權國家の法的政治的の實體に在り。今の世界政治の發展は次の如きに在り。

(a) 世界の拡大は地球と同じ大きさに在り得べし。

(b) 世界は政治的に相互に關係し、政治的に

跡を執るの地獄と云ふ。

この二つの今日の学問的及政治的諸問題の特色を
理解しな。

(三) 諸国民の比較史的な学問的諸問題の研究。諸国民の
高の程度、地質、及び増加の速度は一致する。増加の速度
が、進歩的、停滞的、退歩的、この三つに諸国民の文化の
及至同程度に相違が学問的諸問題の目的とせらるべき。かかる
意味に於て、諸国民の自然的条件並に政治的条件を
比較研究し、その諸国民の進歩、発展、停滞、衰退の速度を比較
研究し、人取ればその諸国民の文化の進歩の速度を研究する
ことか、其諸国民の命の同義語。各国民の事情を以てする
はかかる意味の学問的諸問題の一部を研究する。(Area
Studies.) 諸国民の経済並に政治的地理

学問的諸問題には以上三つの接近の途ありて、いつれも其
諸国民の特色を研究する。地理学の一部として研究せらるべき
こと。

第二章 世界の成立

(一) 古代に於ては地球上にいくつかの世界あり、支那、印度、
メソポタミア、エジプト、及び南米、イタリヤ等。その中支那と
印度とは高山に阻まれ交通不便なるが、イタリヤは全く孤立
した世界あり。たゞメソポタミアに於てはアッシリア、バ
ビロニア等はエジプトとの間に比較的に密接な
交通をもつたが、その交通の地質は征服、掠奪、
交易あり。バビロニアに次ぎたるペルシヤ、アッシリアに
次ぎたるマセドニア (Alexander 大帝) の帝國も大抵之と
同じに経済的征服のものなり。並にフェニキヤ及び
ギリシヤ (スバルと並にアテナ) の世界の交通は商業及
植民を特色とした。

コリント、スバル... ἀποικία

アテナ、マセドニア... κλυποσχίαι

ローマは Latifundia を基礎とした社会にして、その
Imperium をは軍事的征服と商業と植民 colonia
とによりて建てたる。(Imperator)。ローマ帝國滅亡後
その遺跡と商業路と colonia は後の時代までつゞいて
世界を維持し、その基礎の上に中世イタリヤ及びフランス諸
都市の国際商業的活動が栄えられた。トルコ人の興起
によりイタリヤと印度との交易の遮断せられたことは、却て
「発見時代」を導き出し、世界の拡大に資した。この
最期の植民者たる Spain の勢力は

(1) アラゴン、カスティーリヤ西王國の合併による王権の強化

X 社会主義 Soviet 共産主義 可なり
or. 1934. 白紙. 1934. 1934.

北極地

1. 民族の解放による社会主義の成立
2. 社会が自立し得る。強者の勢力国内に限定される。
3. 世界は U.S.A. の資本主義とソ連の社会主義の支配の二大共栄圏に分れる。
4. 一つの世界を求めた世界主義の場となる。

世界主義の構造にみる U.S.A. 式の中央集権的独裁と、
British Commonwealth of Nations 式の loose 連邦制
と Soviet Union 式の独裁的統一。この二つは社会主義
の発展は過去の二つと異なり、民族主義の自己利益と共同利益の統一
の調和が現代の必要となる。これは根本的に Capitalism
と Communism の二つが二つの方式を實現するに導
かれた問題である。根本的に社会主義の實現の幸福
の途が世界主義の途である。従って人類の力の発露を
促進するに必要である以上、^{人類}社会は既に資本
主義を修正して自由主義の ^{民主主義} 社会主義の発展に導か
れる。これは根本的方向を認めるとして ^{Communism} Socialism
の発展を立止る。両者の選択を前にして ~~社会主義~~
の発展を立止る。前者は U.S.A. の政策を根本にソ連の
政策を、両者の立止は ideology の対立に止る。世界
政治、世界経済に於ける interests の対立。今や世界
は大きな変動を遂げつつあり、新しい時代を切り出すための
は陣痛期に於ける。

British Commonwealth of Nations. Dominions の発達.

Canada

Lord Durham, Report on Canada. 1839.

Upper Canada, Lower Canada. 1867

Commonwealth of Australia. 1900.

Union of South Africa. 1910. Cape, Natal, Transvaal, Orange Free State.

New Zealand. 1840 年. 1850. 年. 1852 年. 自治. 1947 年.

Newfoundland.

Ireland. 1922. Eire. 1937. 1938. 英領地. 自治.

British India.

Australia.

New South Wales.

Victoria.

Queensland.

South Australia.

West Australia.

Tasmania.

Papua
New Guinea
mandated territories. Nauru

以上も、その考察は経済学の範囲外に属するものに
 近きものには、これに決定的な原因が著しく働いて居
 り、その中心勢力は「資本」に、更に「権力」に、
 資本的。帝国主義と資本の「運轉」を把握し、その
 著者は Hobson, J. A. Imperialism. 1905 年。とす。
 Hobson, Woolf 等は Fabian Society の思想を
 代表するものには、「文明世界の地味」の代表者、による決定
 — 土地運轉、土地運轉の係、主として Lenin, N.
 Imperialismus als die jüngste Etappe des
 Kapitalismus, 1921. は 帝国主義と資本主義の
 発展の歴史と規定し、~~資本~~ 資本の運轉の歴史の帝国主義
 を分析すると共に、これと社会革命とを結びつけよう。
 次いで Luxemburg, R. Die Akkumulation des Kapitals,
 1921. Hilferding, R. Das Finanzkapital, 1923. 等
 が 帝国主義の歴史と資本主義の発展の歴史の表現を
 把握した。

(七八十年代)
~~Lenin~~ 十九世紀後半の帝国主義時代の出現
 は資本主義の発展の歴史の必然の成立と不可分の。Lenin
 は 帝国主義時代の特色として次の五項を挙げる。
 1. 生産及び資本の集中が、莫大の急進的発展に達し、経
 済生活に於いて決定的なる地位を占める。
 2. 銀行業と産業資本とが融合し、この金融資本の
 基礎の上に、金融寡頭政治の成立が、
 3. 国内競争に代り、資本輸出が重要な意義を得

20=、
 4. 資本主義の世界的独占同盟の成立、世界を分割せしめ、
 5. 資本主義の世界的世界、領土の分割が終結せしめ
 される。
 この時代には、これに資本主義の発展の歴史の表現を
 増進せしめ、これに必然的に 帝国主義戦争とあり、資本主義
 の下に於いて 帝国主義戦争の歴史の解決の道とせし
 める。 帝国主義 — 階級の支配 (下)

- (一) 独占資本の要求
 1) Kartell 同盟... 国内消費の減少
 2) Gemischte Werke の要求 — 去る生産部門の
 3) ~~Arbeitskraft~~ Arbeitskraft の獲得。
 4) Rohstoffe, 支配と資本輸出
 5) 株式会社による子会社の支配。
 6) 電報直轄制。
 金融資本... 銀行資本の老練支配。(巨大な資本力の必要)
 自己資本と他人資本の proportion. (他人資本の優越)
 国家資本の債務と更新。
 金利政策。

- (二) 独占資本の要求としての帝国主義:
 1) 平均利潤率低下傾向の阻止
 2) 超国利潤の獲得。
 3) 地味の回復。
 4) 資本主義の自己拡大。

第四卷 國際移民論 21年2-1-1

1. 人口自然増加と移民の趨勢
cf. 人口論 pp. 24. 28.

2. 絶対的過剰人口論と相對的過剰人口論

Malthus & Beveridge. — ~~full~~ full employment

Poverty & low wage.

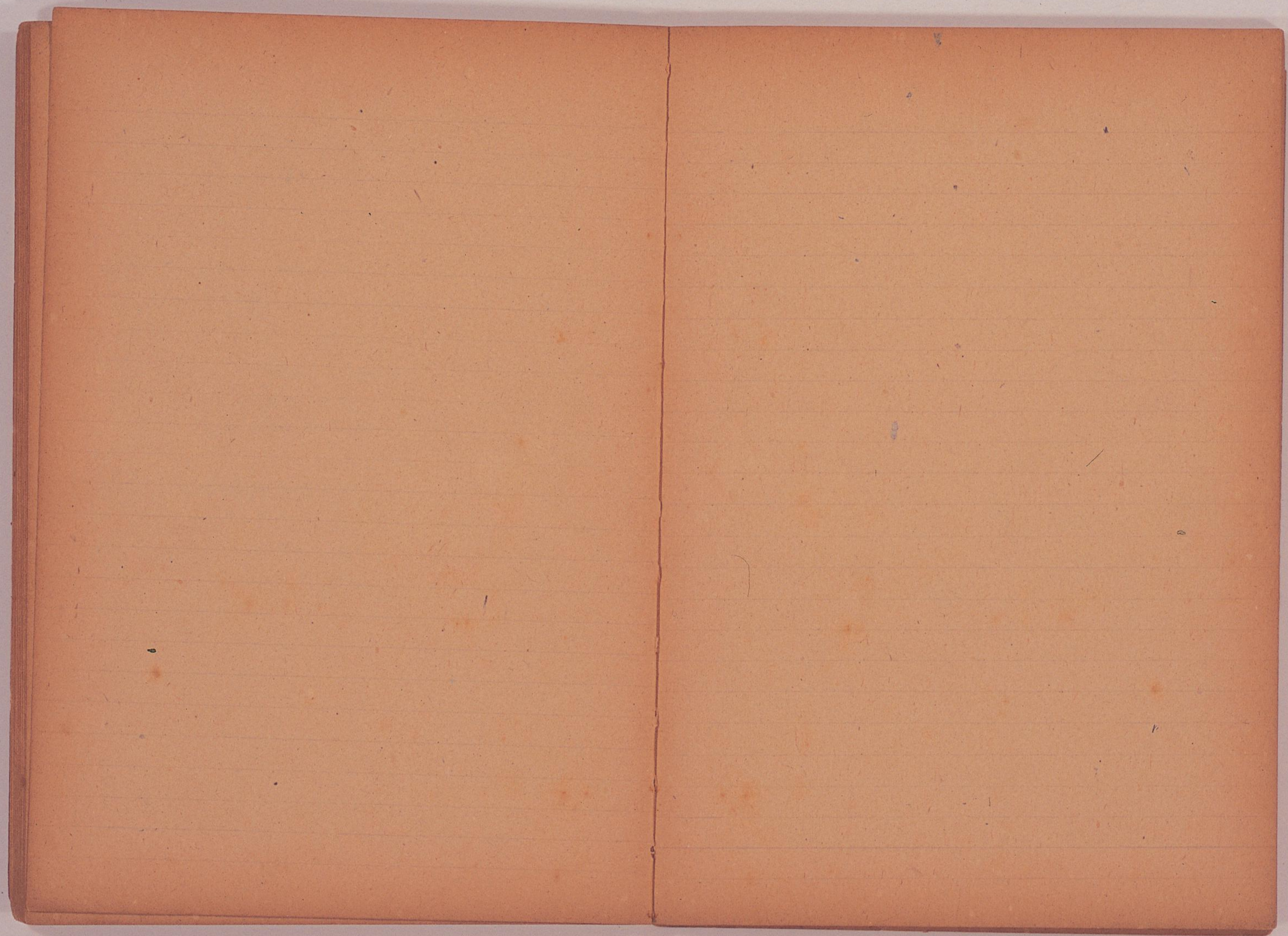
Marx の Verelendungstheorie. &

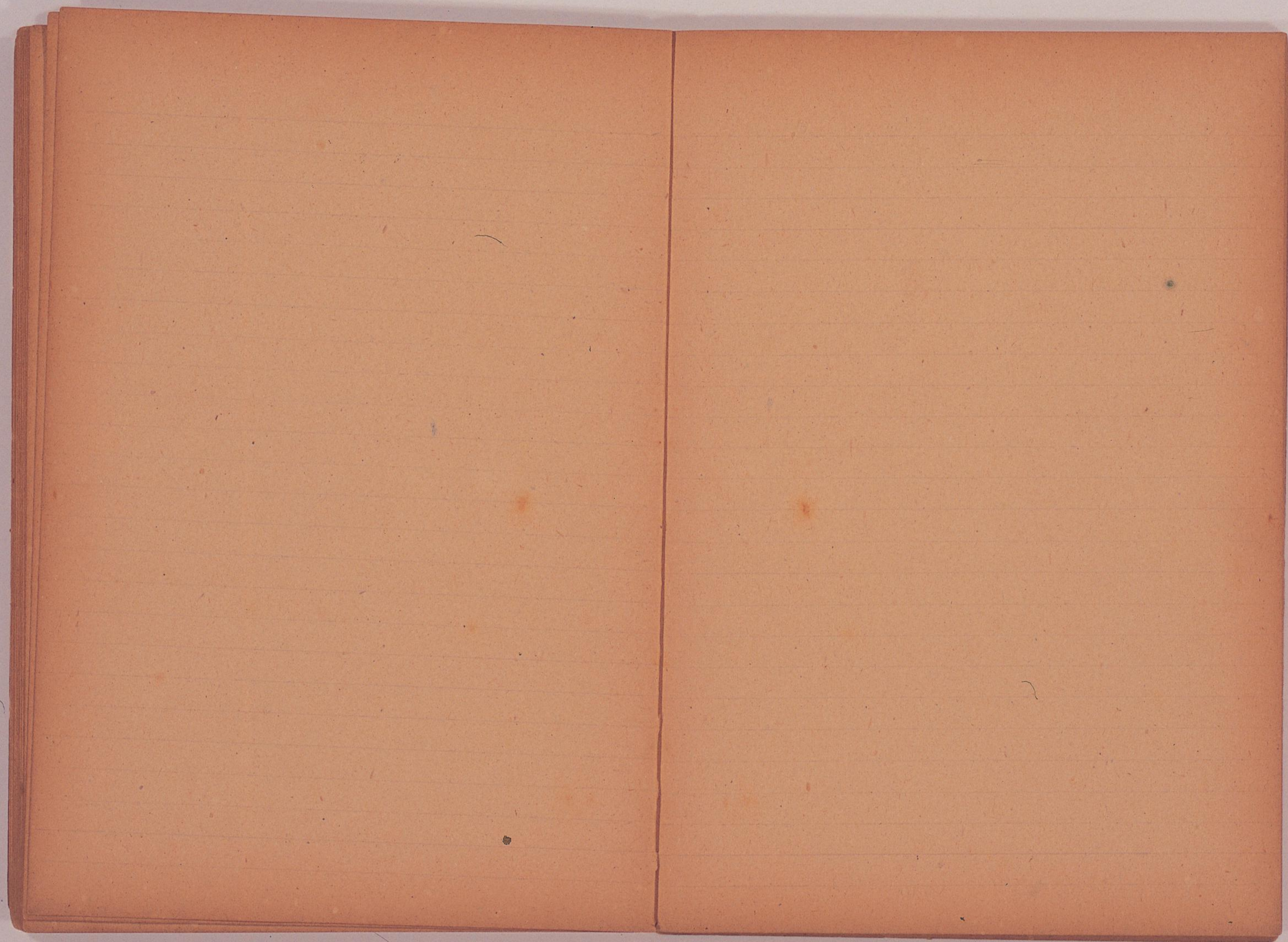
Wage-fund theory.

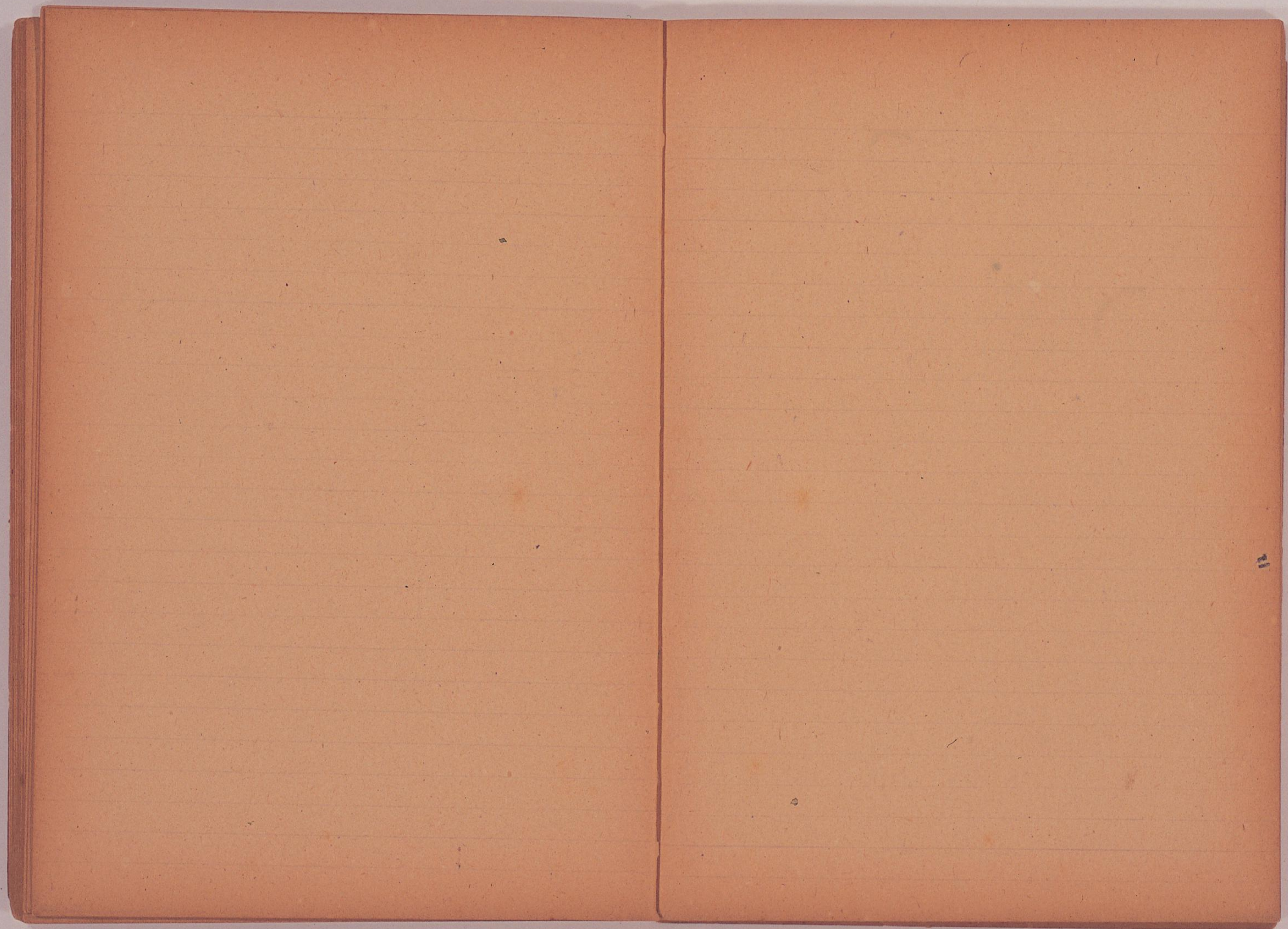
人口と資本の關係.

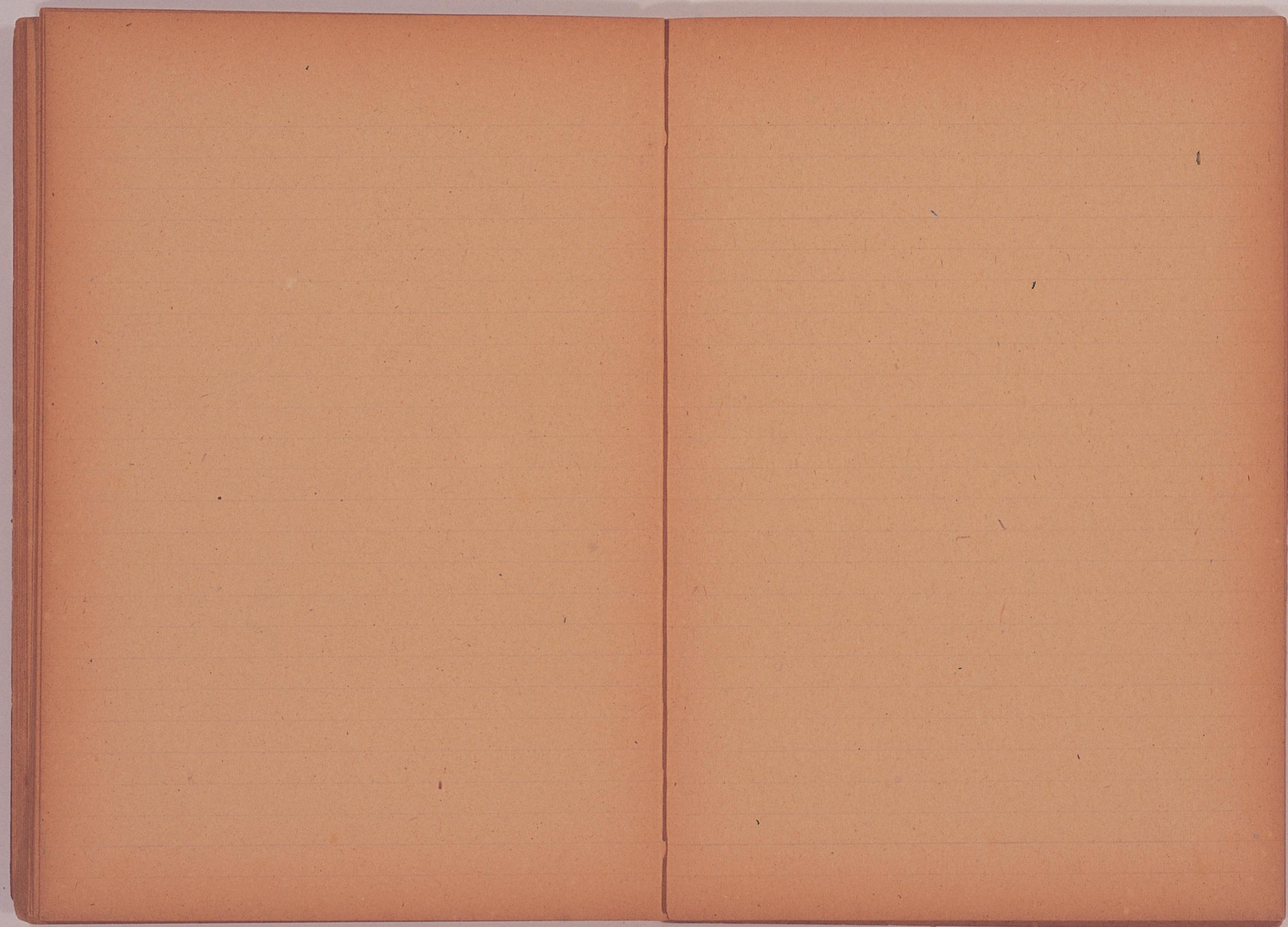
3. 移民の條件及効果.

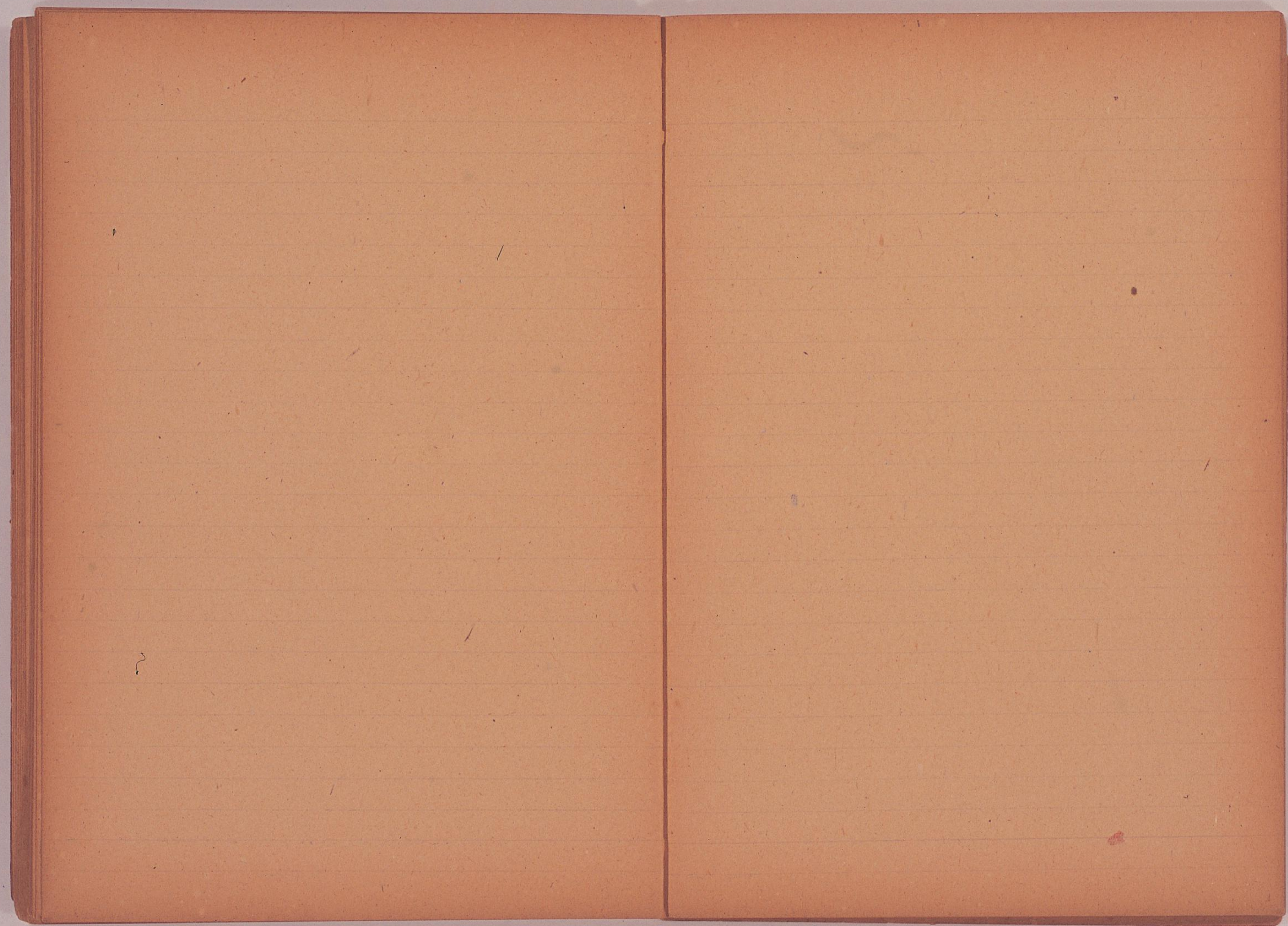
4. 移民の死因.





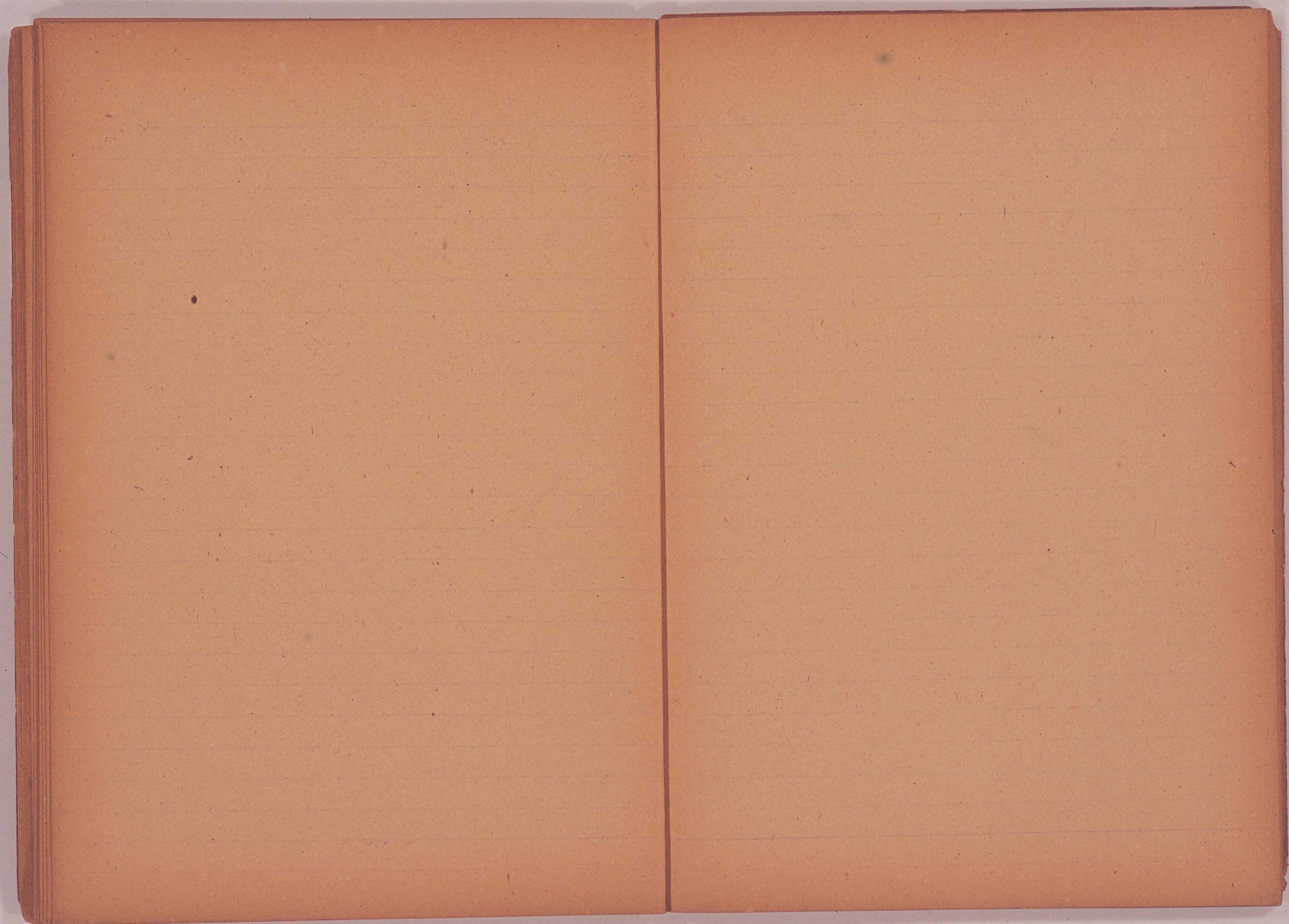






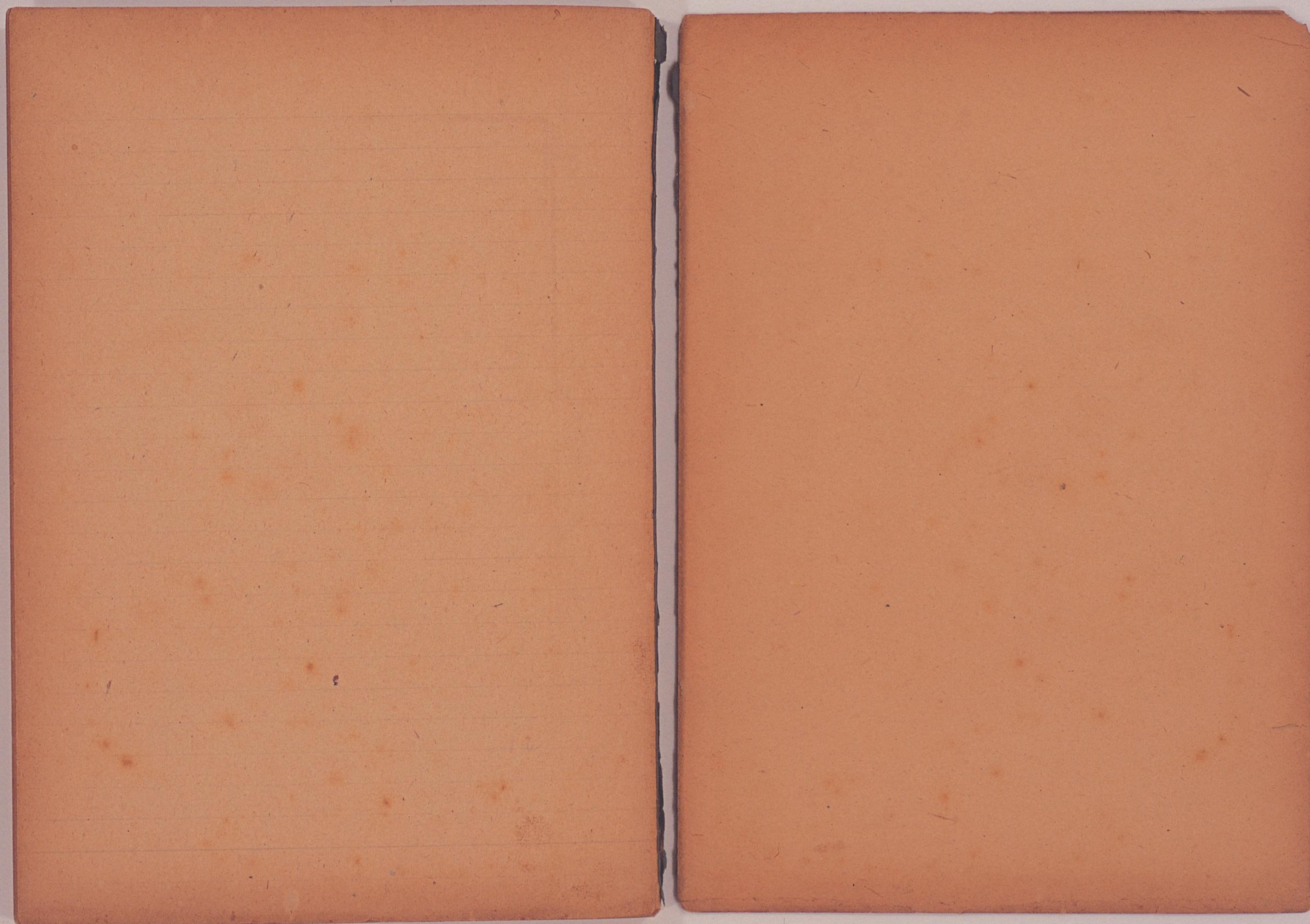
説明 ターゲット

これより最終
ページまで白紙に
なりますので撮影
を省略します。



説明
ターゲット

この原本
は、破損の
まま撮影し
ます。





甲六ノト一 四十枚